

# 第 8 期

(自 平成30年4月1日 至平成31年3月31日)

## 事 業 報 告

公益財団法人 東京三商会

## 第8期 事業報告

平成30年4月1日～平成31年3月31日

### 1. 平成30年度育英奨学金の交付

①本年の公益事業として育英奨学金を交付した。その交付申請状況は下表のとおりであった。

- (1) 採用予定者数30名のところ、48名からの申請があり、選考の結果38名が採用された。
- (2) 奨学生1名あたり年額180,000円として、平成31年1月31日に奨学金の給付を完了した。
- (3) 支給方法は8月から4回に分割し、支出した。

学校名	申請件数	採用者数	(採用者の各性别人数)		学校別奨学金内訳
江東商業高等学校	7	6	男子 1	女子 5	1,080,000
第四商業高等学校	2	2	〃 1	〃 1	360,000
第五商業高等学校	2	1	〃 0	〃 1	180,000
芝商業高等学校	4	4	〃 1	〃 3	720,000
葛飾商業高等学校	1	1	〃 0	〃 1	180,000
赤羽商業高等学校	2	2	〃 0	〃 2	360,000
千早高等学校	5	5	〃 2	〃 3	900,000
大田桜台高等学校	6	6	〃 1	〃 5	1,080,000
第三商業高等学校	19	11	〃 0	〃 11	1,980,000
合計	48	38	6	32	6,840,000

### ②奨学生への生活指導等の支援

成績状況…評定オール5が2名、1科目のみ評定2が1名。評定平均当初4.54が年度末4.55になった。勉学に励んでいる中でも、勉強と部活の両立を目指している奨学生が多くいることがわかった。なお、評定3が1科目あった奨学生に評定4に上げるよう指導した。

出欠状況…早寝早起きなど、体調管理に努め、27名が皆勤、1日欠席が7名、2日欠席が1名、3日欠席が2名、4日欠席が1名。早退遅刻は合計36回あった。

生活状況…「学校行事に積極的に参加する事や部活動、資格取得や検定試験合格に励んで努力した」「地域などのボランティア活動やプロジェクトに参加して、交流に努めた。それらにより、クラスの仲間や部員、生徒会活動などを通じて、身だしなみやリーダーとして向上心と目標を持って励むことの大切さを身につけた」等の報告があった。

③外部の奨学生選考委員1名変更を含め任期満了により再選した。平成30年7月17日、平成30年10月9日に選考委員会を開催した。奨学生選考委員による厳正なる審査の結果、採用奨学生を決定した。

### ④商業教育の振興に資するための事業の補助又は、優秀学生の表彰

各校2名の校長推薦を依頼し、1月の理事会にて合計11名を選出して表彰した。

### 2. 前項の事業を遂行維持する費用を得るための収益事業等

- (1) 収益事業の実施 テナント賃貸(1,2,3階賃貸により)収入9,358,184円を得た。
- (2) 賛同者による寄付金募金活動 1,533,600円の募金収入を得た。

### 3. 応募者を募る活動

ホームページを利用して情報を発信した。

### 4. 本年は勉強会を開催しなかった。

以上をもって、今期の事業報告と致します。